田平北小学校だより第２２号　　２０２６年　１０月１４日水曜日　　校長　田崎　俊一郎

けいすい

授業参観ありがとうございました！Thank you for coming to the class observation

それぞれの立場を　こえていく！　Let's work together from different roles

１０月９日は授業参観と学級懇談会を開催しました。参観の際には、いつも PTA の皆様に駐車場整理をしていただき、大変助かっております。心より感謝申し上げます。今回もたくさんの保護者の皆様に、子どもたちの学びの様子をご覧いただくことができました。








今年度の北小のテーマである“こえていく”には、教員・保護者という立場を超えて、共に子どもたちのために力を合わせていこうという強い思いが込められています。今日、子どもたちが抱える課題や社会構造の複雑さから、学校単独ではよりよい教育を実現することが難しくなっているからです。

私たちが目指すのは「社会に開かれた教育課程」の実現です。学校の中だけで教育を完結させるのではなく、「よりよい学校教育を通して、よりよい社会を創る」という理念のもと、地域やご家庭と目標を共有し、ともに子どもたちを育んでいきたいと考えております。学校を開き、学びの過程を可視化することは、子どもたちにとっても「自分たちの学びが社会や家庭とつながっている」と感じる貴重な機会となります。

今後も授業公開をはじめ、地域と連携した体験学習などを通して、より開かれた学校づくりを進めていきます。引き続き、皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

こえていく！学力向上編

Going Beyond！
Academic improvement Edition

毎週金曜日に実施している「のびのびタイム」では、子どもたちのすばらしいがんばりが見られます。チャレンジする問題も難しくなっていますが、どの子もあきらめずに取り組んでいます。縦割り班ごとに達成者の集計を行っていますが、現在は以下のような状況です。達成者の数がどんどん増えています。









学習でつまずきが見られる子の多くは、基礎的な計算力や読解力に課題があるように感じます。まずは四則計算が確実にできること、そして問題の意図を正確に捉えて読めるようになることが、学力向上の第一歩だと考えます。何事も基礎が大切です。これからも基礎・基本の定着に力を注いでいきます。